

Ⅲ 特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持

地域社会の維持の方向

2027年に向け、「**特定有人国境離島地域における人口の社会増**」を基本目標として、これを実現するため、**ヒトが交流し、それによってモノ・カネが対流し、島内経済が拡大する地域社会**を目指す。

○「交流・対流・循環」を生み出すための施策の方向性

- ①人の往来・物の移動に係る条件不利性の緩和
- ②交流促進のためのきっかけづくり
- ③島の魅力の再発見と島での人づくりの推進

○国、地方公共団体の役割

市町村 官民一体で取組みを実践、**都道府県** 市町村を支援、地域商社等の実践、**国** 財政的支援、地域間連携の促進

○離島振興関連施策との整合性の確保、地方創生関連施策との一体的推進



地域社会の維持に関する施策の基本的な事項

1 航路・航空路運賃の低廉化 → ・住民運賃の低廉化

2 物資の費用の負担の軽減 → ・ガソリン流通コストへの支援を継続
・農水産品等の出荷等に係る輸送コストの低廉化

3 雇用機会の拡充

○農林水産業の再生

目標：農林水産物の生産額について現在の水準を維持

- ・輸送コスト低廉化、地域商社設立による、農水産品等のブランド化、販路拡大
- ・冷凍・乾燥・活魚輸送等による付加価値向上
- ・新規就業者対策など担い手確保・育成対策



五島うどん(五島列島)



利尻昆布(利尻・礼文)

○創業・事業拡大等の促進

目標：特定有人国境離島地域の開業率を全国並みへ引き上げ

- ・民間事業者等の創業・事業拡大の支援
- ・漁業集落が進める雇用創出(漁業又は海業)に係る取組を支援
- ・人材活用策など地域ぐるみでの戦略づくりと戦略推進
- ・職業訓練機会の確保

(参考)地域平均4.5%
全国平均6.4%
(2014年推計値)



海藻加工の作業風景(隠岐諸島)

○滞在型観光の促進

目標：年間延宿泊者数を90万人泊増やす

- ・「もう一泊」したいと旅行者に思わせる、島ならではの食や体験など着地型観光の充実、旅行商品等の企画、販売促進
- ・外国人旅行者への情報発信、受け入れ体制の整備
- ・日本版DMOの設立・運営



御岳からの風景(吐噶喇列島)

4 安定的な漁業経営の確保

- ・漁業者等が行う外国漁船の調査・監視、安心して活動できる海域の確保等の取組への支援

都道府県計画の策定及び推進

- ・重要業績評価指標(KPI)及び数値に基づく成果目標を定め、PDCAサイクルを実施